

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
株式会社 ルネサス テクノロジ
問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>
E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A604A/J	Rev.	第1版
題名	SH7261/SH7201 グループ製品 SDRAM 初期化シーケンス設定手順について		情報分類	技術情報	
適用製品	SH7261 グループ SH7201 グループ	対象ロット等 全ロット	関連資料	SH7261 グループハードウェアマニュアル Rev.1.00 RJJ09B0349-0100 SH7201 グループハードウェアマニュアル Rev.1.00 RJJ09B0350-0100	

貴社、益々御清栄の段お慶び申し上げます。平素はルネサステクノロジ半導体製品のご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

SH7261 グループ、SH7201 グループ ハードウェアマニュアル Rev.1.00 に記載されています SDRAM の初期化シーケンスの仕様と本 LSI の動作において異なる箇所が見つかりましたので、ご案内申し上げます。内容のご確認の程、宜しく願い申し上げます。

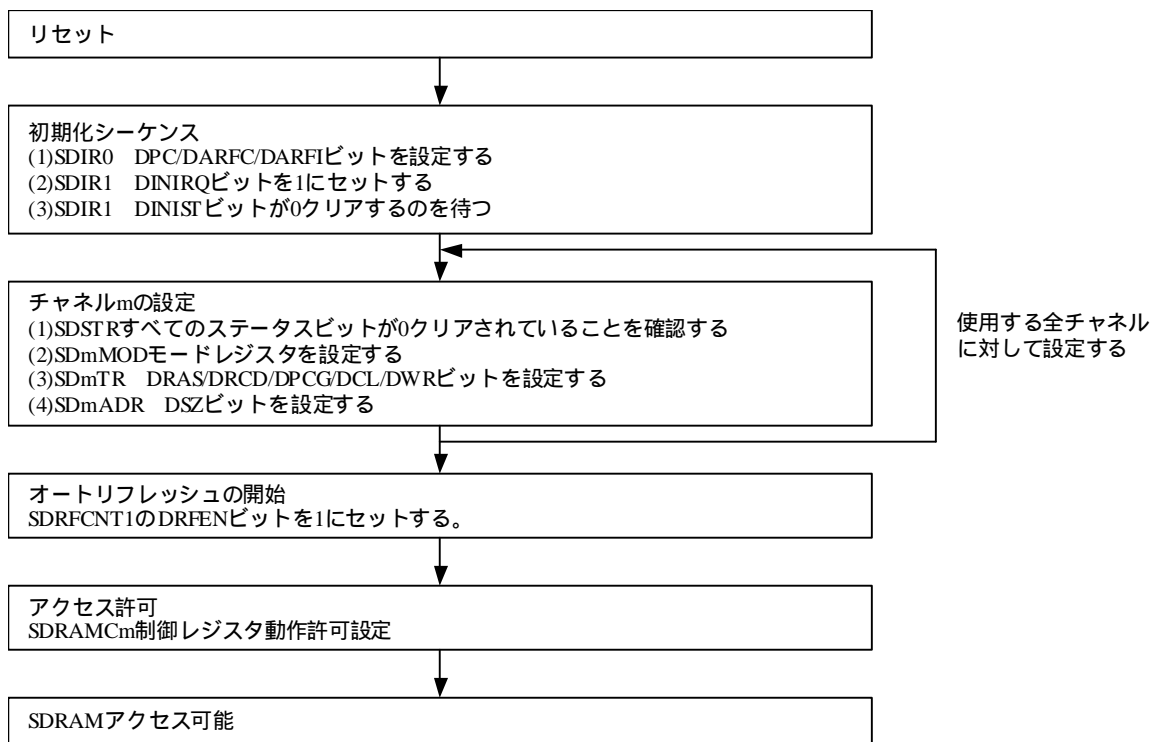
- 記 -

SH7261グループ、SH7201グループ製品はSDRAMを初期化するための初期化シーケンス機能を内蔵しています。初期化シーケンスはリセット後、およびディープパワーダウンからの復帰後に実行しますが、リセット後の初期化シーケンスについては「9.5.2 SDRAMインタフェース (12)SDRAM設定例 (a)SDRAMの設定手順」の図9.24の手順に従い実行します。このリセット後の初期化シーケンスにおきまして本LSIの動作が仕様と異なる箇所が見つかりました。初期化シーケンスではSDRAMに対してプリチャージオールバンクコマンド(PRA)を発行する仕様ですが、本LSIを図9.24の手順で動作させるとプリチャージセレクトバンクコマンド(PRE)になります(このときバンク0がセレクトされます)。本来、PRAを発行するときはA12端子からHigh出力しなければならないのですが、Low出力となることが原因でPREが発行されます。

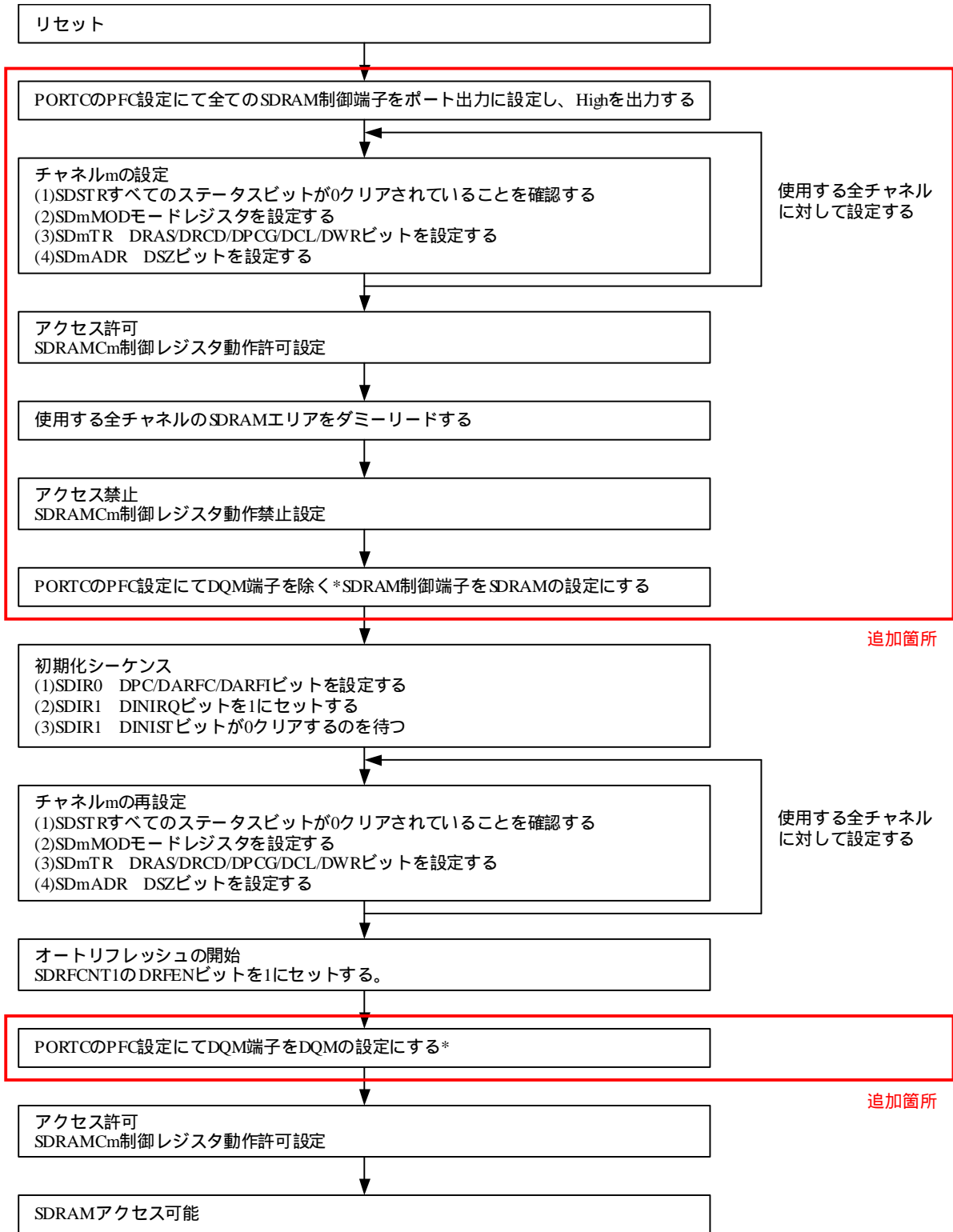
下記にリセット後の初期化シーケンス時におきまして、正しく PRA を発行させるための SDRAM 設定手順について示します。

[P9-56] 図9.24 SDRAM設定手順

【訂正前】



【訂正後】



【注】* 一部のSDRAMにおいて初期化シーケンス前にDQM端子をHighにすることを推奨しているものがあるため、その場合に設定する必要があります。

上記の設定手順で実行することにより、リセット後の初期化シーケンス時に仕様どおり PRA を発行することができます。

また、一部の SDRAM において初期化シーケンス実行前に DQM 端子を High にすることを推奨しているものがあるため、それに対応するための設定を本 SDRAM 設定手順に追記しております。

なお、使用される SDRAM により、パワーアップシーケンスの仕様が異なる場合があります。SDRAM の仕様を十分ご検討の上、システム設計を行うようにしてください。

ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございませんが、何卒ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

以上